

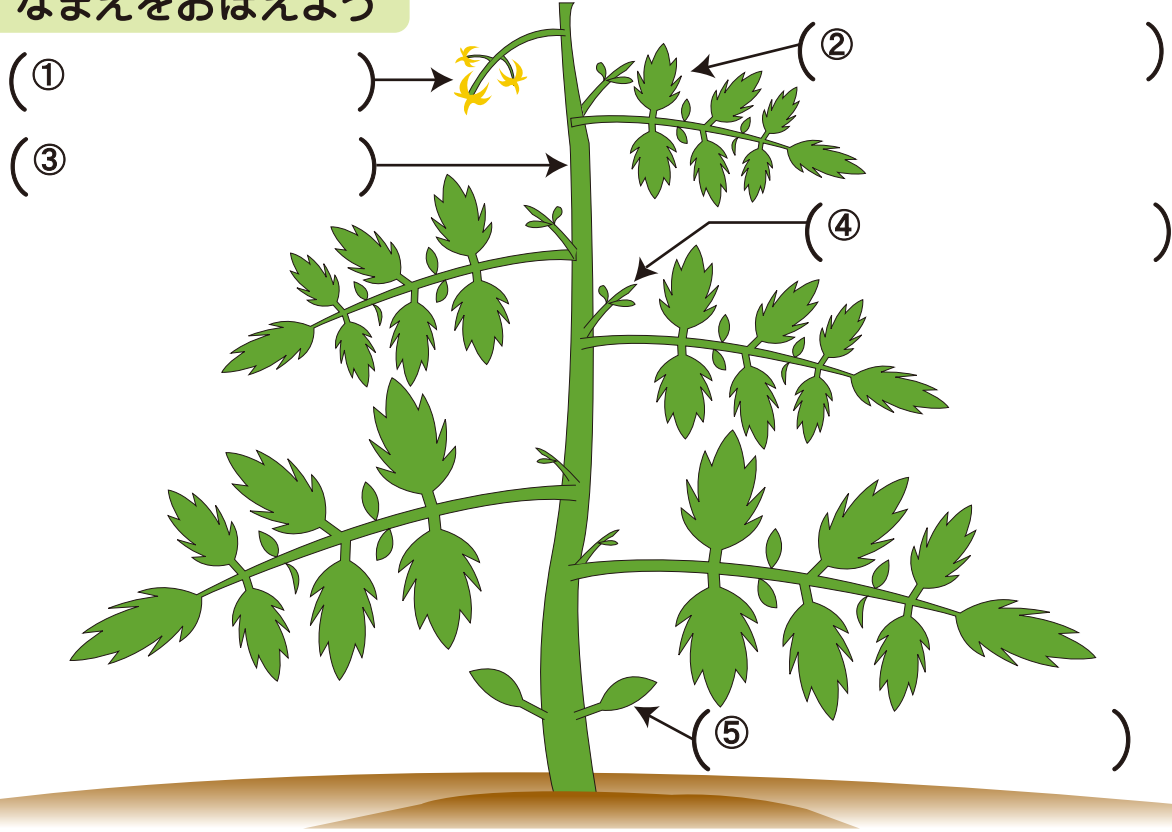


「めかき」をしよう

～^{おお}大きなトマトをしゅうかくするために～

()ねん()くみ なまえ()

1. なまえをおぼえよう



2. わき芽をみつけよう

トマトは上のイラストのように「くき」と「は」のつけねのところから芽^めが^で出てきます。
 これを (4)) といいます。そのままにしておくと、のびて^{おお}大きくなり、花^{はな}がさき、「み」をつけます。しかし、さいしょ^{はな}の花を^みの^{かなら}らせて、必ず^{かなら}しゅうかくするためには、「み」にえいようがゆきとどくよう、よぶんな^めわき芽をつみとります。
 これを (6)) といいます。

て手をあらわないと、わき芽^めをとった^めきずから、ばいきんが^{はい}入ってしまうことがあるよ

3. 芽かきのしかた

- よくはれた風^{かぜ}のない日に、手^てをきれいにあらってから^{おこ}ないます。
- さいしょにさいた^{はな}花の^{した}下の^めわき芽の^{うえ}上から2～3^{ほん}本の^{した}こして、その^め下の^めわき芽はすべて^{ゆび}ゆびでつみとります。

わき芽^めをぜんぶ^めとってしまうと、^{せい}生長がと^ままってしまうよ。花^{はな}の上^{うえ}の^めわき芽はとらないでね!

●3～5センチ くらい^{ちい}の小さいものをとりましょう。

